

白井大師札所一覧表（サイクリング順路表）の説明

1 札所について

白井大師に関する資料のうち、次のア～エを基に札所をリストアップしました。イトウは基本的には同じはずですが、後者が少し詳しくなっています。

番付札所が26ヶ所、番外札所が4ヶ所(うち1ヶ所は大師堂なし)、計30か所です。

なお、「白井木戸・天神社」(白井市根417)については、2005年(平成17年)「白井大師巡拝順路図」に表示されているものの、現在、大師堂はなく、過去に札所であったかどうかも確認できていないので、除外しています。また、「白井新田・観音堂」は、「白井新田・橋本大師」に含めています。

ア 白井谷清村大師巡回簿(略称:大正11)

大正11年(1922年)から昭和29年(1954年)までの『白井谷清村大師巡回簿』から作成した札所一覧(白井市郷土史の会「たいわ」No.37号所収)

イ 白井町大師巡拝路(略称:昭和63)

山口忠男氏作成の昭和63年「白井町大師巡拝路」(白井市郷土史の会「たいわ」No.36号所収)

ウ 白井大師巡拝路図(略称:昭和63)

山口忠男氏作成の昭和63年「白井町大師巡拝路」をもとに白井市郷土資料館が作成した「白井大師巡拝路図」(白井市教育委員会「白井市の民俗1」所収)

エ 白井組合大師札所寺院部落(略称:平成8)

平成8年(1996年)梶原氏作成「白井組合大師札所寺院部落」(白井市郷土史の会「たいわ」No.36号所収)

オ 白井大師巡拝順路図(略称:平成17)

平成17年(2005年)「白井大師巡拝順路図」(白井市教育委員会「白井市の民俗2」所収)

白井大師の地区名・札所名一覧

札所番号	年代	大正11年～昭和29年	昭和63年(1988年)	昭和63年(1988年)	平成8年(1996年)	平成17年(2005年)	備考
	名称	白井谷清村大師巡回簿	白井町大師巡拝路	白井大師巡拝路図	白井組合大師札所寺院部落	白井大師巡拝順路図	
	掲載資料	たいわNo.37	たいわNo.36	白井市の民俗1	たいわNo.36	白井市の民俗2	
01番	神々廻・神宮寺	神々廻 神宮寺	神々廻 神宮寺	神々廻 神宮寺	神々廻・ 神宮寺	神宮寺	印西27番
08番	神々廻・薬師堂跡	神々廻 薬師堂	大師様	神々廻 駒形神社	神々廻 堂	薬師堂跡	印西番外
26番	谷田・西福寺	谷田			谷田 西福寺		印西26番
25番	清戸・薬王寺	清戸			清戸 薬王寺		印西23番
15番	白井・下長殿集会所	白井	白井青年館	白井青年館	(21番)長殿 長栄寺	白井 下長殿集会所	印西17番 長栄堂

番号	名 称	白井谷清村 大師巡回簿	白井町大師 巡拝路	白井大師 巡拝路図	白井組合大師 札所寺院部落	白井大師 巡拝順路図	備 考
21番	上長殿・ 観音堂	長殿	上長殿	上長殿 大師様	(15番)白井 観音堂	上長殿 観音堂	印西87番
18番	法目・ 仏法寺	法目	法目 佛法寺	法目 仏法寺	法目 佛法寺	佛法寺	印西42番
10番	富ヶ谷・ 薬師堂	富ヶ谷	富ヶ谷	富ヶ谷 薬師堂	富ヶ谷 観音堂	富ヶ谷 薬師堂	印西番外
22番	富ヶ沢・ 光明寺	富ヶ澤	富ヶ沢	富ヶ沢 光明寺	富ヶ沢 光明寺	光明寺	吉橋64・65番
	白井木戸・ 天神社					白井木戸 天神社	
06番	白井新田・ 橋本大師	白井新田	橋本大師様	橋本大師様	白井新田 観音堂 橋本内神	白井木戸 橋本大師	印西77番 観音堂跡
12番	七次・ 長楽寺	七次	七次 長楽寺	七次 長楽寺	七次 長楽寺	七次 長楽寺	印西82番
番外	中木戸・ 秋山大師		秋山大師様	秋山大師様		中木戸 秋山大師	印西番外
04番	中木戸・ 観音堂	風間	中木戸	中木戸 大師様	風間 阿弥陀堂	中木戸 観音堂	印西13番 大日堂
05番	野口・ 地藏堂	野口 地藏堂	野口	野口 地藏堂	野口 地藏堂	木 野口集会所	印西番外
09番	所沢・ 薬師堂	所沢 薬師堂	所沢	所沢 薬師堂	所沢 薬師堂	木・所沢 薬師堂	印西番外
11番	折立・ 山口大師	(17番)折立	山口大師様		折立 山口宅(内神)	折立 山口大師	印西番外
17番	折立・ 来迎寺	(11番)折立 来迎寺	折立 来迎寺	折立 来迎寺	折立 来迎寺	折立 来迎寺	印西番外
03番	富塚・ 西輪寺	富塚 西林寺	富塚 西輪寺	富塚 西輪寺	富塚 西林寺	富塚 西輪寺	東葛24・55番
13番	富塚・ 中下釈迦堂	富塚 釈迦堂	大師様	大下	富塚 釈迦堂	富塚 下堂	東葛掛所
07番	富塚・ 大下太子堂	富塚 太子堂	大下		富塚西林寺 太子堂	富塚 大下太子堂	東葛掛所
番外	小名内・ 梶原大師		梶原大師様	小名内 梶原大師様		小名内 梶原大師	東葛掛所
16番	小名内・ 稻荷神社	小名内	小名内	小名内 稻荷神社	小名内 稻荷神社	小名内 稻荷神社	東葛45番
23番	今井・ 東海寺跡	今井	今井	今井 青年館	今井 東海寺	今井 青年館	東葛61番
02番	名内・ 東光院	名内 東光院	名内	名内 東光院	名内・ 東光院	名内 東光院	東葛66番 印西番外

番号	名称	白井谷清村 大師巡回簿	白井町大師 巡拝路	白井大師 巡拝路図	白井組合大師 札所寺院部落	白井大師 巡拝順路図	備考
番外	名内・ 粟島神社					名内 粟島神社	東葛掛所
番外	名内・ 野中大師		大師様	名内 大師様	名内(東光院) 野中大師	名内 大師	印西番外
20番	中・ 薬師堂	中 薬師堂	中	中 薬師堂	中 薬師堂	中 中集会所	印西番外
14番	河原子・ 山崎大師	河原子 不動尊	山崎大師	河原子 大師様	河原子 山崎年宅(内神)	河原子 山崎大師	印西番外
19番	河原子・ 阿弥陀堂	河原子 観音堂	河原子	河原子 天神社	河原子 阿弥陀堂	河原子 集会所	印西番外 河原子堂
24番	十余一・ 阿弥陀堂	十余一			十余一 阿弥陀堂		印西番外 十余一堂

(注)「札所番号」は、平成8年「白井組合大師札所寺院部落」による。

ただし、第15番と第21番については、「下長殿観音堂（後、白井青年館、現在の白井・下長殿集会所）と上長殿観音堂が入れ替わってしまっている。誤記と判断したい。」（高花宏行「白井市組合大師札所寺院部落の紹介～白井大師の札所番号～」白井市郷土史の会「たいわ」No.36号）との指摘のとおり、第15番は白井・下長殿集会所、第21番は上長殿・観音堂とした。

(注)「備考」欄の「印西」は印西大師、「東葛」は東葛印旛大師、「吉橋」は吉橋大師

2 札所の並び順について

白井大師第1番の神々廻・神宮寺を起点とし、自転車で札所を右回りで巡るルートを考え、札所を並べました。本来ならば白井市内だけのルート図が望ましいところですが、一部船橋市も通過しています。

また、自転車で走りやすく安全なルートを優先しているため一筆書きのようにはいかず、行った道に戻ってきたり、同じ集落を2回通ったり、上り坂を避けたりしているので、やや距離が長くなっています。

3 所在地の「付近」について

札所の所在地の後に付いている「付近」は、札所のある場所ではないが、札所の近くにある建物の住所という意味です。

例えば、第8番神々廻・薬師堂跡は建物がなく、墓地のなかに大師堂があり、Googleマップでは住所検索ができないので、近くの民家（白井市神々廻968の建物）の近くにありますがという意味で、「白井市神々廻968付近」と表記したものです。

4 備考の「No.」について

次のとおり各札所に番号を付定しました。個別の札所の情報を掲載するため、ここだけの事務的・便宜的な番号です。

ア 白井組合大師札所寺院部落（略称：平成8）による白井大師第1番から第26番の番号のついた札所については、No.001～026としました。

ただし、第15番と第21番については、第15番は白井・下長殿集会所、第21番は上長殿・観音堂としています。

イ 番外札所のうち中木戸・秋山大師はNo.031、小名内・梶原大師はNo.032、名内・栗島神社はNo.033、名内・野中大師はNo.034としました。

ウ なお、例えば、第8番神々廻・薬師堂や第26番谷田・西福寺などには大師堂が複数あります。備考欄に「別に大師堂あり」などと表示し、特に大師堂ごとにNoを付していません。

6 民家の敷地内の大師堂について

多くの御大師様は、当該大師堂のある寺院や集落で管理されているので誰でも参拝できるようになっていますが、中には民家の敷地内にあって個人で管理されている大師堂があります。外部から自由に参拝できるよう道路沿いに建てられ、(敷地に入らず) 路上から参拝できる大師堂もありますが、中には敷地の奥に入らないと参拝できない大師堂もあります。その場合は管理されている方から許可をいただいたうえで参拝しましょう。

白井大師札所の個別資料の説明

白井大師札所一覧表(サイクリング順路表)の札所名をクリックすると札所ごとの説明資料(PDF版)が表示されます。神々廻・神宮寺を例に各項目の意味は次のとおりです。

1 名称 (No.001)〔大11:神宮寺〕〔昭63:神宮寺〕〔平08:神宮寺〕〔平17:神宮寺〕

〔説明〕① (No.001) 事務的・便宜的に付定した番号です。

②〔大11:神宮寺〕 大正11年から昭和29年までの「白井谷清村大師巡回簿」から作成した札所一覧に「神宮寺」と記載されています。

③〔昭63:神宮寺〕 山口忠男氏作成昭和63年「白井町大師巡拝路」又はこれを元に白井市郷土資料館が作成した「白井大師巡拝路図」に「神宮寺」と記載されています。

④〔平08:神宮寺〕 平成8年梶原氏が写した「白井組合大師札所寺院部落」に「神宮寺」と記載されています。

⑤〔平17:神宮寺〕 平成17年「白井大師巡拝順路図」に「神宮寺」と記載されています。

2 場所 白井市神々廻1192 神宮寺

十余一・阿弥陀堂から道程約2,710m

神々廻・薬師堂跡から道程約330m

GPS座標 35.798777491018065, 140.0754453940613



〔説明〕①「白井市神々廻1192 神宮寺」 札所のある寺院などの住所です。

例えば、「白井市神々廻1192」を右クリックで「コピー」し、「Googleマップを検索する」欄に右クリックで「貼り付け」ると場所が表示されます。ただし、札所の中には、Googleマップ上で住所を特定できないところもあります。例えば、第8番神々廻・薬師堂跡は墓地の中に大師堂が

あり、Googleマップでは住所検索ができないので、近くの民家（白井市神々廻968）を記載しています。

②「十余一・阿弥陀堂から道程約2,710m」 近くの札所から、Googleマップで測定した距離を示しています。自転車で走りやすい道を選んで（自転車で走りにくい未舗装道路や、車の通行が多くかつ歩道が無い道路はできるだけ避けて）ルートを作成しているので、車や徒歩ならもっと短い道のりで行ける場合もあります。

なお、Googleマップで測定しているため、実走値より若干短めになります。

③「GPS座標 35.798777491018065, 140.0754453940613」 表示されている数値を右クリックで「コピー」し、「Googleマップを検索する」欄に右クリックで「貼り付け」と大師堂の位置が表示されます。

④「地図」 前の札所からのルート図を表示しています。車の往来が激しいにもかかわらず歩道がない道は避けていますので、少し遠回りになっているルートもあります。

3 由緒 天台宗 龍光院 神宮寺

神々廻村字花発込にあり 天台宗延暦寺派にして小本寺泉倉寺末なり 阿弥陀如来を本尊とす
由緒不詳 檀徒420人（印旛郡誌）

〔説明〕 どのようないわれや来歴のある寺院・御堂・霊場なのか、印旛郡誌などから抜粋し、掲載しました。情報がなくて未記載の場合もあります。

4 御堂 大師堂の中に丸彫りの御大師様が2体あり。

〔説明〕 大師堂の中に御大師様が何体祀られているかを記載しました。

昔あった大師堂の中には、その後の事情で同じ集落の別の大師堂に遷されたと思われる御大師様があるので、その可能性を考えるために敢えて御堂の中も写真を撮らせていただき、何体の御大師様をお祀りしているのか確認しました。

御堂の外に弘法大師像や、石柱内蔵型の御大師様が祀られていた場合は、その旨、記載してあります。

5 境内 大師堂のまわりは本堂や観音様、たくさんの石造物や木々がある。印西大師第27番。

〔説明〕 大師堂の周辺の様子を記載しました。個人的な感想の部分もあります。

6 写真（2019.07、2023.10撮影）

〔説明〕 大師堂と御大師様などの写真を原則6枚掲載しました。中には9枚や3枚の場合もあります。

7 情報

(1) 四国八十八ヶ所 第1番 霊山寺 御詠歌

霊山の 釈迦の御前に 巡り来て 万の罪も 消え失せにけり

〔説明〕 四国八十八ヶ所の御詠歌、その他、当該寺院や札所などの情報を掲載しました。

8 関連Web

〔説明〕 ホームページがある寺院などはURLを記載しました。

用語の意味について

このサイトで使用している言葉の意味です。間違った使い方をしていところがあるかもしれませんが、何分にも浅学非才の身ゆえご容赦ください。

○札所 白井大師において巡拝する弘法大師の霊場をいいます。

札所番号（第1番から第26番まで）が付された26ヶ所の霊場のほか、番号が付されていない霊場を含みます。

また、後述の「掛所」に対して札所番号が付された霊場を単に「札所」と言ったり、「本番札所」、「第〇番札所」と言う場合もあります。

○本番 札所番号が付された霊場をいいます。

「番付」又は「番付札所」や「札所番付」、「有番札所」という言い方もあります。

○番外 札所番号が付されていない霊場をいいます。

「番外札所」、「掛所」ともいいます。

○掛所（かけしょ） 番外の札所のことで、札所番号が付されていない霊場をいいます。

使用例として、第13番富塚・中下釈迦堂の台座に「中下番外掛所」、第7番富塚・大下太子堂の台座に「大下番外掛所」と書かれたプレートが貼られています。

○遷座 札所が他の場所へ移ることをいいます。

○大師堂 御大師様が祀られた御堂をいいます。

単に御堂という場合もあります。大師堂の中に御大師様の石像がありますが、一つの御堂に2体祀られている場合もあります。大師堂に祀られた御大師様の石像は、ほとんどが丸彫りです。

なお、印西大師の番付札所の大師堂には「印西大師 才〇番 施主 岡本」と書かれたプラスチック製のプレートが貼られていますが、白井大師では番号プレートがないどころか、御堂に東葛印旛大師や吉橋大師の番号札や御詠歌が掲げられ、どれが白井大師の御堂なのかかわからない場合があります。その札所にある御大師様はすべて白井大師の御大師様でもあるということなのか、それとも御影(みえい)か尊像の笈(おい)を背負って巡行したので、大師堂は無くても支障がなかったのでしょうか。

○御大師様 当然のことですが、弘法大師（空海）のことです。

ただし、白井は天台宗のお寺のが多いので大師堂も天台宗の寺院や堂庵の敷地内にあることが珍しくありません。そのため、数は少ないものの伝教大師（最澄）と思われる石像を安置している大師堂もあります。

○札所名 大師堂のある寺院・堂庵、神社、集会所、地名などの名称です。

印西大師で「第一番 おぐら せんそう寺 しゃかとう」は、第一番札所は小倉の泉倉寺釈迦堂の傍らにありますと読む（五十嵐行男著「印西地方史よもやま話」というように、白井大師でも札所名は大師堂のある寺院や堂庵名であって、大師堂そのものの名称ではありません。

例えば、第7番富塚・大下太子堂は、大下の太子堂の傍らにある大師堂という意味になります。ただし、個人管理の御堂（中木戸・秋山大師など）については、札所名と堂名が同じになります。

略称及び参考文献・Webについて

- 白井谷清村大師巡回簿**（略称：大正11）
大正11年(1922年)から昭和29年(1954年)までの『白井谷清村大師巡回簿』から作成した札所一覧（高花宏行「白井市組合大師旧蔵資料から見た白井大師の概要」白井市郷土史の会「たいわ」No.37号・2022（令和4）年3月31日発行所収）
- 白井町大師巡拝路**（略称：昭和63）
山口忠男氏作成・昭和63年「白井町大師巡拝路」（高花宏行「白井市組合大師札所寺院部落の紹介～白井大師の札所番号～」白井市郷土史の会「たいわ」No.36号・2021（令和3）年3月31日発行・所収）
- 白井大師巡拝路図**（略称：昭和63）
山口忠男氏作成の昭和63年「白井町大師巡拝路」をもとに白井市郷土資料館が作成した「白井大師巡拝路図」（白井市教育委員会「白井市の民俗1」2003年3月発行・所収）
- 白井組合大師札所寺院部落**（略称：平成8）
平成8年(1996年)梶原氏写す「白井組合大師札所寺院部落」に基づく白井大師札所番号一覧（高花宏行「白井市組合大師札所寺院部落の紹介～白井大師の札所番号～」白井市郷土史の会「たいわ」No.36号・2021（令和3）年3月31日発行・所収）
- 白井大師巡拝順路図**（略称：平成17）
平成17年（2005年）「白井大師巡拝順路図」（白井市教育委員会「白井市の民俗2」2006年3月発行・所収）
- 白井市の民俗1** 2003「白井市の民俗1～民間信仰～」(2003年白井市教育委員会発行)
- 白井市の民俗2** 2006「白井市の民俗2～人生儀礼・年中行事～」(2006年白井市教育委員会発行)
- 白井市郷土史の会「たいわ」**
白井市郷土史の会機関紙「たいわ～語り伝える白井の歴史～」No33（2018年3月31日発行）、No36（2021年3月31日発行）、No37（2022年3月31日発行）、No38（2023年3月31日発行）
- 広報しろい「歴史のしずく」** 白井市の広報紙に掲載されています。
- 新四国巡礼～人々の祈りの旅～** 令和4年度白井市郷土資料館企画展解説冊子
- 印旛郡誌** 大正2年7月31日「千葉県印旛郡誌」千葉県印旛郡役所編集発行
- 迅速測図** 明治13～19年に陸軍参謀本部陸地測量部が作成した2万分の1の地図
- 明治40年の古地図** 明治39年測図明治40年製版（「今昔マップon the web」）
- 白井町調査報告書**
 - ・昭和61年3月「白井町石造物第一集」白井町教育委員会発行
 - ・昭和62年3月「白井町石造物第二集」白井町教育委員会発行
 - ・昭和63年10月「白井町石造物第三集」白井町教育委員会発行
 - ・平成元年10月「白井町石造物第四集」白井町教育委員会発行
- 印西歴史愛好会編「印西大師八十八か所札所」** 「印西大師八十八か所 札所めぐりで郷土の歴史を楽しむ」平成29年9月30日 印西歴史愛好会 印西大師編集委員会編集発行
- 北総線の小さな旅** 平成21年4月「北総線の小さな旅」北総鉄道株式会社発行

.....

- ちばらきの神社・寺院　かつて印西市や白井市などの神社や寺院・御堂のほとんどを網羅し、たくさんの写真で紹介していたWebサイト (<http://akamemanaz2.web.fc2.com/>) があり、たいへん重宝しました。現在は、別の内容に入れ替わってしまいました。同じ内容で良いのでぜひ復活してほしいものです。
- 猫の足あと　お寺や神社の検索サイトです。 <https://tesshow.jp/>
- GO DOWN GAMBLIN'　印西大師を歩いて巡ったときのブログで、7日間で約150 k mを歩いて巡ったようです。すごいですね。 2022年3月28日～2022年4月8日「印西大師歩き遍路」
https://godowngamblin.net/ohenro/ohenro_all.htm
- YOBIUMA Satsuki(呼馬臯月)　白井大師を(自転車で?) 巡ったときのブログで、札所だけでなく途中の道路の写真も掲載して道案内にも配慮されています。印西大師、東葛印旛大師や四国遍路など多くの霊場を巡っているので、掲載している写真も専門家のようです。石造物について造詣が深いのでしょう。 2023.09.13「白井大師まとめ」
<https://g1satsuki.hatenablog.com/entry/shiroidaishi2nd.html>
- かまがや散歩　鎌ヶ谷だけでなく、印西や白井の寺社をたくさん紹介しているホームページです。 https://kamagaya-sanpo.blogspot.com/2015/01/blog-post_15.html
- さわらび通信　北総地域の石造物について多くの報告書を発表されています。印西市や白井市などで石造物の講演会の講師もされています。 <http://sawarabi.a.la9.jp/>
- 白井市HP　特に「白井市の歴史・文化財」を参考にさせていただきました。
<https://www.city.shiroyi.chiba.jp/soshiki/kyoiku/k08/sho009/bun002/bun003/1421159635324.html>
また、「広報しろい」の「歴史のしずく」も興味深いものが多く掲載されていました。
- 千葉県公式観光物産サイト「千葉観光ナビ」　お寺や神社を含め北総地域の観光スポットが掲載されています。 <https://maruchiba.jp/index.html>
- ほかにも参考になったWebがたくさんありますが、すべて紹介しきれないことをご容赦ください。